

平成 29 年度（第 2 回）リスク管理・コンプライアンス委員会 議事概要

- 1 日 時：平成 30 年 3 月 6 日（木） 14：00～15：00
- 2 場 所：独立行政法人勤労者退職金共済機構 19 階役員会議室
- 3 出席者：理事長、理事長代理、理事 2 名、外部有識者委員
総務部長、システム管理部長、資産運用部長、業務運営部長
契約業務部長、給付業務部長、事業推進部長、建設業事業部長
加入・履行促進事業部長、清酒製造業・林業事業部長
勤労者財産形成部長
稲見監事（オブザーバー）
(総務部両次長、総務課長、人事課長、監査室長)

4 議事

- (1) 開会挨拶（総務部長）
- (2) 機構を取り巻くリスク管理項目及びリスク評価一覧について説明
リスク管理項目及びリスク評価一覧、前回からの変更点（新規追加、リスク度合いが変化したもの）について説明後、質疑応答
- (3) 職場におけるハラスメントについて説明
パワーハラスメント対策及び予防・解決に向けた今後の取組み
セクシュアル・ハラスメント及び妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメントの防止等に関する規程、ハラスメント窓口相談、ハラスメント研修について説明後、質疑応答
- (4) 理事長挨拶
- (5) 閉会

5 主な内容

- リスクマップ（リスク管理項目及びリスク評価一覧）においては、諸施策の実施によりリスク度合いが下がった項目と、環境の変化により新たに追加された項目があった。
- リスク度合いの高い項目については、不断のチェック、見直しが必要であることを再確認。
- ハラスメントの防止については、役職員の意識を高めることが必要であり、環境や時代の変化に対応した相談員の育成や全職員を対象とした研修等の実施が必要であり、当委員会を定期的開催して自省の機会とすることも重要であるとの認識を共有。

(以上)